

355) 海 無限

坂を上ると視野が^{しや}開けて コバルトブルーの海がそびえる
オープンカーは150和 聞こえるものはうなり声だけ
記憶でさえも風に消されて ぼくたちふたり迷子になりそう
すべてのものは海に始まり すべてのものは海へと帰る

白い砂浜 素足の感触 あの日と同じ海がひろがる
海に^{いだ}抱かれ海に^{たわむ}戯れ 海に暮らして海に夢見る
ぼくらふたりの思い出さえも 大きな波に呑みこまれそう
すべてのものは海に始まり すべてのものは海へと帰る

白いドルフィン昔のままだね 店のアイドル ミスマーメイド
彼女は去年嫁いだという 仔犬のジョゼは^{おとな}成犬になった
母なる海はぼくらを迎え ぼくらをそっと包んでくれた
すべてのものは海に始まり すべてのものは海へと帰る

海はキャンバス人の姿を 自在に描く無限のキャンバス
海のドラマはあまりに大きく 人のドラマはあまりに小さい
ぼくたちふたりこのキャンバスに どんなドラマを描いてゆこう
すべてのものは海に始まり すべてのものは海へと帰る

すべてのものは海に始まり すべてのものは海へと帰る
あの朝日さえ海から昇り あの夕陽さえ海に落ちてく